

大学3年生から始める公務員試験対策【年間スケジュール完全ガイド】

月	対策内容・ポイント
4月	基礎固めスタート：数的処理・文章理解の土台作り。教材・予備校の検討も。
5月	基礎固め＋過去問触れ：簡単な過去問で理解を深める。
6月	過去問演習本格化：科目ごとの問題集で苦手分野を洗い出し。
7月	模試対策・苦手克服：模試に挑戦し、復習で弱点強化。
8月	実践演習：夏休みは本格対策期間。演習＋模試を重点。
9月	模試＋記述対策：記述問題と面接準備を少しずつ開始。
10月	模試中心＋弱点補強：模試→復習→修正を回す。
11月	面接・論文対策導入：自己分析・志望動機の言語化を開始。
12月	冬休み演習強化：実戦演習と全国模試で精度アップ。
1月	総復習：基礎から実践まで全範囲を確認。面接カードも作成。
2月	模試最終調整：過去問を再確認。出願準備も同時に。
3月	直前対策：論文・面接の仕上げ。直前演習で自信をつける。

重要ポイントまとめ

- ・4～6月はインプット中心。数的処理・文章理解を早めに固めることが合格の土台になります。
- ・夏休みは最大の学習チャンス。模試と演習をフル活用して実践力を鍛えましょう。
- ・秋以降は実践と面接対策に移行。模試→復習→修正のPDCAサイクルを徹底。
- ・出願・面接準備は1月以降に本格化。事務手続きも忘れずにスケジュールリングしましょう。

成功のコツ

1. 模試・過去問は“解きっぱなし”にしないこと。
2. 学習計画は月→週→日へと細分化して無理なく継続。
3. 一人で抱え込まず、予備校や仲間と情報共有してモチベーションを保つことが合格の鍵です。